



【乳 HER+wPTX療法について】
(ハーセプチン+パクリタキセル)



様

コース目

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強に残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
			ポラミン注 ファモチジン注 デキサート注	アレルギー止め・吐き気止めです	30分	☺							☺							☺				
パクリタキセル注(80mg/m ²)	抗がん剤です	60分	☺							☺							☺							☺
ハーセプチン注(初回:8mg/kg 以降:6mg/kg)	抗がん剤です	90分(30分)	☺																					☺

2回目から投与時間が短くなる場合があります。

☺ **治療による副作用**

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	アレルギー様症状																							
	過敏症	発熱や寒気、吐き気、頭痛、めまい、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
	食欲不振・吐き気	痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
	関節痛・筋肉痛	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	口内炎	肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																						
	手足のしびれ	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																						
検査値	白血球減少	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
	赤血球減少(貧血)	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	血小板減少	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	肝機能低下	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						

心機能低下(息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

* 実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい

国家公務員共済組合連合会
大手前病院